

令和 5 年 度

ひとり親世帯等実態調査報告書

令和 6 年 3 月
名古屋市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的.....	1
2 調査の対象.....	1
3 調査方法.....	2
4 調査項目.....	2
5 前回比較について	2
6 調査の時期.....	2
7 調査票の回収状況等	3
8 無回答の取り扱いについて	4
9 その他	4

II 推計

1 推計	5
------------	---

III ひとり親世帯等実態調査結果の推移

1 母子世帯.....	8
2 父子世帯.....	9
3 両親のない子のいる世帯	10
4 寡婦世帯.....	11
5 寡夫世帯.....	12

IV 調査結果

第1章 母子世帯

1 母子世帯の状況について	13
(1)母親の年齢.....	13
(2)最終学歴.....	15
(3)同居の家族.....	17
(4)子どもの人数と最年少の子どもの年齢.....	20
2 母子世帯になった当時の状況	25
(1)母子世帯になった理由	25
(2)母子世帯になった当時の母親と最年少の子どもの年齢.....	27
(3)母子世帯になってからの期間	28
(4)母子世帯の困りごと・相談先.....	29
①「母子世帯になった当時、困っていたこと」と	
「母子世帯になった当時、一番困っていたこと」.....	29
②母子世帯になった当時、困っていたことの相談先	31
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」.....	33

④現在、困っていることの相談先	37
(5) 援護施策を知った方法	39
3 住まいについて	41
(1) 現在の住まい	41
(2) 現在の住まいを選択した理由	46
(3) 現在の住まいの居住期間	48
(4) 転居の希望・住まいの不満	49
(5) 転居する予定	52
4 母親の就業状況	54
(1) 母子世帯になった当時と現在の仕事	54
(2) 現在の就業状況	56
(3) 1週間の就労日数	60
(4) 1日の就労状況	61
①1日の就労時間	61
②家を出る時間と帰宅時間	62
(5) 仕事の種類と勤務期間	64
(6) 現在の仕事について経緯	67
(7) 自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	68
(8) 仕事の悩みと転職の希望	69
①転職の希望	69
②希望の職種	72
③転職予定	74
(9) 副業	76
(10) 仕事についていない方の状況	77
①仕事についていない理由と期間	77
②今後の就業希望	79
(11) 特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	80
5 家計	81
(1) 年間総収入	81
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	83
(3) 現在の家計の状況	88
(4) 必要な食料が買えなかったことの有無	91
(5) 必要な衣料が買えなかったことの有無	92
(6) 公共料金の未払いの有無	93
(7) 養育費について	94
①養育費についての相談	94
②養育費の取り決め状況	95
③養育費の受給状況	99
(8) 面会交流について	102
①面会交流についての相談	102
②面会交流の取り決め状況	104
③面会交流の実施状況	109
④面会交流を中止・おこなったことがない理由	114
(9) 離婚する前に知りたかった情報	116

6	子どもの教育等について	118
	(1)子どもについての悩み	118
	(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	121
	(3)経済的負担	122
	(4)塾・習い事の状況	124
	(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由	125
	(6)進学希望	127
	(7)小学校入学前の子どもの昼間の保育	128
	(8)小学生の子どもの放課後の過ごし方	129
	(9)子ども専用の持ちもの	132
	(10)子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	135
	(11)中学校を卒業後の子どもの進路	137
	(12)学費・教育費の資金源	138
7	生活等について	139
	(1)ワーク・ライフ・バランスについて	139
	①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	139
	②一日のうち余暇となる時間	142
	③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	145
	(2)病気などのときの身の回りのこと	148
8	福祉施策利用・受給状況	150
	(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	150
	①福祉施策の認知度	150
	②福祉施策の利用状況	151
	③福祉施策を利用した時の満足度	152
	④福祉施策の今後の利用希望	153
	(2)母子寡婦福祉団体への加入	154
	(3)名古屋市の施策への期待	156
	①名古屋市の施策等で期待すること	156
	②相談事業の内容について期待すること	159

第2章 父子世帯

1	父子世帯の状況について	160
	(1)父親の年齢	160
	(2)最終学歴	162
	(3)同居の家族	163
	(4)子どもの人数と最年少の子どもの年齢	166
2	父子世帯になった当時の状況	170
	(1)父子世帯になった理由	170
	(2)父子世帯になった当時の父親と最年少の子どもの年齢	171
	(3)父子世帯になってからの期間	172
	(4)父子世帯の困りごと・相談先	173
	①「父子世帯になった当時、困っていたこと」と	
	「父子世帯になった当時、一番困っていたこと」	173

②父子世帯になった当時、困っていたことの相談先	174
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	176
④現在、困っていることの相談先	179
(5) 援護施策を知った方法	181
3 住まいについて	183
(1) 現在の住まい	183
(2) 現在の住まいを選択した理由	188
(3) 現在の住まいの居住期間	190
(4) 転居の希望・住まいの不満	191
(5) 転居する予定	194
4 父親の就業状況	196
(1) 父子世帯になった当時と現在の仕事	196
(2) 現在の就業状況	197
(3) 1週間の就労日数	200
(4) 1日の就労状況	201
①1日の就労時間	201
②家を出る時間と帰宅時間	202
(5) 仕事の種類と勤務期間	204
(6) 現在の仕事について経緯	206
(7) 自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	207
(8) 仕事の悩みと転職の希望	208
①転職の希望	208
②希望の職種	210
③転職予定	211
(9) 副業	212
(10) 仕事についていない方の状況	213
①仕事についていない理由と期間	213
②今後の就業希望	214
(11) 特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	215
5 家計	216
(1) 年間総収入	216
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	218
(3) 現在の家計の状況	223
(4) 必要な食料が買えなかったことの有無	224
(5) 必要な衣料が買えなかったことの有無	224
(6) 公共料金の未払いの有無	225
(7) 養育費について	226
①養育費についての相談	226
②養育費の取り決め状況	227
③養育費の受給状況	230
(8) 面会交流について	232
①面会交流についての相談	232
②面会交流の取り決め状況	234
③面会交流の実施状況	239

④面会交流を中止・おこなったことがない理由	243
(9)離婚する前に知りたかった情報	244
6 子どもの教育等について	245
(1)子どもについての悩み	245
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手	247
(3)経済的負担	248
(4)塾・習い事の状況	249
(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由	250
(6)進学希望	252
(7)小学校入学前の子どもの昼間の保育	253
(8)小学生の子どもの放課後の過ごし方	254
(9)子ども専用の持ちもの	256
(10)子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	258
(11)中学校を卒業後の子どもの進路	260
(12)学費・教育費の資金源	261
7 生活等について	262
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	262
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	262
②一日のうち余暇となる時間	264
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	266
(2)病気などのときの身の回りのこと	268
8 福祉施策利用・受給状況	270
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	270
①福祉施策の認知度	270
②福祉施策の利用状況	271
③福祉施策を利用した時の満足度	272
④福祉施策の今後の利用希望	273
(2)名古屋市の施策への期待	274
①名古屋市の施策等で期待すること	274
②相談事業の内容について期待すること	276

第3章 両親のない子のいる世帯

1 両親のない子のいる世帯の状況について	277
(1)養育者の年齢	277
(2)最終学歴	278
(3)同居の家族	279
(4)子どもの人数と最年少の子どもの年齢	280
2 両親のない子のいる世帯になった当時の状況	281
(1)両親のないお子さんとの関係	281
(2)両親が子どもを養育できない理由	282
(3)養育を始めた当時の養育者の年齢	283
(4)養育者になってからの期間	284
(5)両親のない子のいる世帯の困りごと・相談先	285

①「養育者になった当時、困っていたこと」と 「養育者になった当時、一番困っていたこと」	285
②養育者になった当時、困っていたことの相談先	286
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	288
④現在、困っていることの相談先	289
(6) 援護施策を知った方法	291
3 住まいについて	292
(1) 現在の住まい	292
(2) 現在の住まいを選択した理由	293
(3) 現在の住まいの居住期間	294
(4) 転居の希望・住まいの不満	295
(5) 転居する予定	296
4 養育者の就業状況	297
(1) 養育者になった当時と現在の仕事	297
(2) 現在の就業状況	298
(3) 1週間の就労日数	299
(4) 1日の就労状況	300
①1日の就労時間	300
②家を出る時間と帰宅時間	301
(5) 仕事の種類と勤務期間	302
(6) 現在の仕事についた経緯	303
(7) 自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	304
(8) 転職の希望	305
(9) 副業	305
(10) 仕事についていない方の状況	306
①仕事についていない理由と期間	306
②今後の就業希望	307
5 家計	308
(1) 年間総収入	308
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	309
(3) 現在の家計の状況	310
(4) 必要な食料が買えなかったことの有無	311
(5) 必要な衣料が買えなかったことの有無	311
(6) 公共料金の未払いの有無	312
6 子どもの教育等について	313
(1) 子どもについての悩み	313
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	314
(3) 経済的負担	315
(4) 塾・習い事の状況	316
(5) 塾や習い事をさせたいが、できていない理由	317
(6) 進学希望	318
(7) 小学校入学前の子どもの昼間の保育	319
(8) 小学生の子どもの放課後の過ごし方	320
(9) 子ども専用の持ちもの	321

(10)子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	322
(11)中学校を卒業後の子どもの進路	323
(12)学費・教育費の資金源	324
7 生活等について	325
(1)ワーク・ライフ・バランスについて	325
①一日のうち家事(育児含む)に要する時間	325
②一日のうち余暇となる時間	326
③ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	327
(2)病気などのときの身の回りのこと	328
8 福祉施策利用・受給状況	329
(1)福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	329
①福祉施策の認知度	329
②福祉施策の利用状況	330
③福祉施策を利用した時の満足度	331
④福祉施策の今後の利用希望	332
(2)名古屋市の施策への期待	333
①名古屋市の施策等で期待すること	333
②相談事業の内容について期待すること	334

第4章 寡婦世帯

1 寡婦世帯の状況について	335
(1)寡婦の年齢	335
(2)最終学歴	336
(3)同居の家族	337
(4)子どもの人数	338
2 配偶者のいない女子になった当時の状況	339
(1)配偶者のいない女子になった理由	339
(2)配偶者のいない女子になった当時の寡婦と最年少の子どもの年齢	340
(3)配偶者のいない女子になってからの期間	341
(4)配偶者のいない女子の困りごと・相談先	342
①「配偶者のいない女子になった当時、困っていたこと」と	
「配偶者のいない女子になった当時、一番困っていたこと」	342
②配偶者のいない女子になった当時、困っていたことの相談先	343
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	345
④現在、困っていることの相談先	346
(5)援護施策を知った方法	348
3 住まいについて	349
(1)現在の住まい	349
(2)現在の住まいを選択した理由	350
(3)現在の住まいの居住期間	351
(4)転居の希望・住まいの不満	352
(5)転居する予定	353
4 寡婦の就業状況	354

(1) 配偶者のいない女子になった当時と現在の仕事	354
(2) 現在の就業状況	355
(3) 1週間の就労日数	356
(4) 1日の就労状況	357
① 1日の就労時間	357
② 家を出る時間と帰宅時間	358
(5) 仕事の種類と勤務期間	359
(6) 現在の仕事について経緯	360
(7) 自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	361
(8) 仕事の悩みと転職の希望	362
① 転職の希望	362
② 希望の職種	363
③ 転職予定	364
(9) 副業	365
(10) 仕事についていない方の状況	366
① 仕事についていない理由と期間	366
② 今後の就業希望	367
(11) 特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	368
5 家計	369
(1) 年間総収入	369
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	370
(3) 現在の家計の状況	371
(4) 必要な食料が買えなかったことの有無	372
(5) 必要な衣料が買えなかったことの有無	372
(6) 公共料金の未払いの有無	373
6 子どもの教育等について	374
(1) 子どもについての悩み	374
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	375
(3) 経済的負担	376
(4) 進学希望	377
(5) 中学校を卒業後の子どもの進路	378
(6) 学費・教育費の資金源	379
7 生活等について	380
(1) ワーク・ライフ・バランスについて	380
① 一日のうち家事(育児含む)に要する時間	380
② 一日のうち余暇となる時間	381
③ ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	382
(2) 病気などのときの身の回りのこと	383
8 福祉施策利用・受給状況	384
(1) 福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	384
① 福祉施策の認知度	384
② 福祉施策の利用状況	385
③ 福祉施策を利用した時の満足度	386
④ 福祉施策の今後の利用希望	387

(2)母子寡婦福祉団体への加入	388
(3)名古屋市の施策への期待	389
①名古屋市の施策等で期待すること	389
②相談事業の内容について期待すること	390

第5章 寡夫世帯

1 寡夫世帯の状況について	391
(1)寡夫の年齢	391
(2)最終学歴	392
(3)同居の家族	393
(4)子どもの人数	394
2 配偶者のいない男子になった当時の状況	395
(1)配偶者のいない男子になった理由	395
(2)配偶者のいない男子になった当時の寡夫と最年少の子どもの年齢	396
(3)配偶者のいない男子になってからの期間	397
(4)配偶者のいない男子の困りごと・相談先	398
①「配偶者のいない男子になった当時、困っていたこと」と	
「配偶者のいない男子になった当時、一番困っていたこと」	398
②配偶者のいない男子になった当時、困っていたことの相談先	399
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	401
④現在、困っていることの相談先	402
(5)援護施策を知った方法	404
3 住まいについて	405
(1)現在の住まい	405
(2)現在の住まいを選択した理由	406
(3)現在の住まいの居住期間	407
(4)転居の希望・住まいの不満	408
(5)転居する予定	409
4 寡夫の就業状況	410
(1)配偶者のいない男子になった当時と現在の仕事	410
(2)現在の就業状況	411
(3)1週間の就労日数	412
(4)1日の就労状況	413
①1日の就労時間	413
②家を出る時間と帰宅時間	414
(5)仕事の種類と勤務期間	415
(6)現在の仕事についた経緯	416
(7)自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段	417
(8)仕事の悩みと転職の希望	418
①転職の希望	418
②希望の職種	419
③転職予定	420
(9)副業	421

(10) 仕事についていない方の状況	422
① 仕事についていない理由と期間	422
② 今後の就業希望	423
(11) 特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	424
5 家計	425
(1) 年間総収入	425
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	426
(3) 現在の家計の状況	427
(4) 必要な食料が買えなかったことの有無	428
(5) 必要な衣料が買えなかったことの有無	428
(6) 公共料金の未払いの有無	429
6 子どもの教育等について	430
(1) 子どもについての悩み	430
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	431
(3) 経済的負担	432
(4) 進学希望	433
(5) 中学校を卒業後の子どもの進路	434
(6) 学費・教育費の資金源	435
7 生活等について	436
(1) ワーク・ライフ・バランスについて	436
① 一日のうち家事(育児含む)に要する時間	436
② 一日のうち余暇となる時間	437
③ ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	438
(2) 病気などのときの身の回りのこと	439
8 福祉施策利用・受給状況	440
(1) 福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	440
① 福祉施策の認知度	440
② 福祉施策の利用状況	441
③ 福祉施策を利用した時の満足度	442
④ 福祉施策の今後の利用希望	443
(2) 名古屋市の施策への期待	444
① 名古屋市の施策等で期待すること	444
② 相談事業の内容について期待すること	445

第6章 ひとり親世帯に属する児童

1 日常の生活や過ごし方について	446
(1) 平日の放課後の過ごし方について	446
(2) 学校が休みの時の過ごし方について	449
(3) 平日の授業以外の勉強時間について	454
(4) 平日の食事について	455
① 朝食	455
② 夕食	458

(5) 家の手伝いについて	461
(6) 平日の起床時間と就寝時間について	462
① 起きる時間	462
② 寝る時間	463
(7) 通学の手段について	466
(8) 自分でできることについて	467
① 朝、自分で起きる	467
② 自分の身の回りや、部屋のかたづけ	467
③ 学校の提出物を期限までに出す	468
④ スマートフォンやテレビはだらだらと見ない	468
⑤ 自分からあいさつをする	469
(9) 1カ月のこづかいについて	470
(10) 仲の良い友だちについて	471
(11) 仲の良い友だちの種類について	473
(12) 自分専用の持ち物について	474
2 家計について	476
(1) 経済的な生活レベルについて	476
3 学校生活について	478
(1) 通っている学校について	478
① 学校の授業	478
② 部活動・クラブ活動	479
③ 友だちとの関係	480
④ 先生との関係	481
⑤ 学校生活全体	482
4 地域や学校における活動について	483
(1) 地域活動や、授業以外の学校の活動について	483
(2) したことのある活動について	485
(3) ふだん一番よくする活動について	487
(4) 参加したことがない・参加していない理由について	488
5 悩みごと、困りごとについて	489
(1) いま、悩んだり困ったりしていることについて	489
(2) 悩みや困ったことがあるときの相談相手について	491
6 あなた自身のことをどのように思っているかについて	493
(1) 自分のことが好きか	493
(2) 色々なことに積極的に挑戦できるかについて	494
7 今の生活をどのように感じているかについて	496
(1) 今の生活の満足感について	496
(2) ふだんの生活の中で、ほっとできるとき (1番目)について	498
(3) ふだんの生活の中で、ほっとできるとき (2番目)について	499
(4) ふだんの生活の中で、ほっとできるとき (3番目)について	500
(5) ふだんの生活の中で、ほっとできるとき (1番目+2番目+3番目)について	501
(6) ほっとできる場所、自分らしくいられる場所 (1番目)について	502
(7) ほっとできる場所、自分らしくいられる場所 (2番目)について	503

(8)ほっとできる場所、自分らしくいられる場所（3番目）について	504
(9)ほっとできる場所、自分らしくいられる場所（1番目+2番目+3番目）について	505
8 あなた自身のことについて.....	506
(1)ふだんから考えたり、やったりしていることについて	506
(2)考え方に影響を与えている大人	507
(3)勉強は好きかについて	508
(4)勉強が理解できるかについて.....	510
(5)勉強は将来役に立つと思うかについて	512
(6)40歳ぐらいになったときの状態について	513
(7)将来の仕事について.....	515
(8)性別	517
(9)学年	518
(10)自分の成績について.....	519
(11)進学 of 最終目標について	520
(12)進学 of 最終目標の理由について	527
(13)アルバイトをしているか(高校生のみ)について	528
9 福祉施策利用状況について	529
(1)次のような場所を利用したことがあるかについて	529
①平日の夜や休日を過ごすことができる場所	529
②夕ごはんを無料か安く食べることができる場所	530
③勉強を無料でみってくれる場所	530
④何でも相談できる場所	531
(2)利用したことで、あった変化について	532

付 調査票